共に挑み、明日を創る。

チヨダウーテ

けい酸カルシウム板
フレキシブル板

20240607 Rev.14

CONTENTS

けい酸カルシウム板

チヨダセラボード　P02

フレキシブル板

チヨダセラフレキ　P03
チヨダオートフレキ　P04

加工品

チヨダカラーケイカル板　P05
チヨダカラーフレキ　P05
有孔板　P06

認定仕様

チヨダ軒裏準耐火システム　P07
軒裏準耐火30分構造

標準施工方法

施工手順　P09
加工　P09
取り付け　P10
目地仕上げ　P12
表面仕上げ　P13

製品の取り扱いに関するお願い　P14

けい酸カルシウム板

チヨダセラボード

販売エリア　関東・東北

チヨダセラボードはJIS A 5430に適合したけい酸カルシウム板です。石灰質原料、けい酸質原料、繊維を主原料としてオートクレーブ養生した内装板で、寸法安定性・耐久性に優れています。
また、不燃材として国土交通省より認可されており、壁・天井等、様々な部位に使用することができます。

特　徴	・国土交通大臣認定の不燃材料です。 ・軽量で耐久性に優れています。 ・加工性もよく、くぎ打ちやかんながけなどが容易に行えます。 ・一般的な環境下では寸法変化率が小さいので収縮はほとんどありません。 ・アスベストを含有しない、F☆規制対象外製品です。
用　途	戸建住宅、共同住宅の軒裏やビル等の間仕切壁、工場・倉庫等の内壁に適しています。

JIS A 5430 けい酸カルシウム板（タイプ2）の板厚及び寸法の許容差

（単位：mm）

厚さ		5	6	8	10	12
許容差	厚さ	±0.3	±0.4		±0.5	
	長さ及び幅	0～−3				
直角度（直角定規法）		4以下				
直線度		3以下				

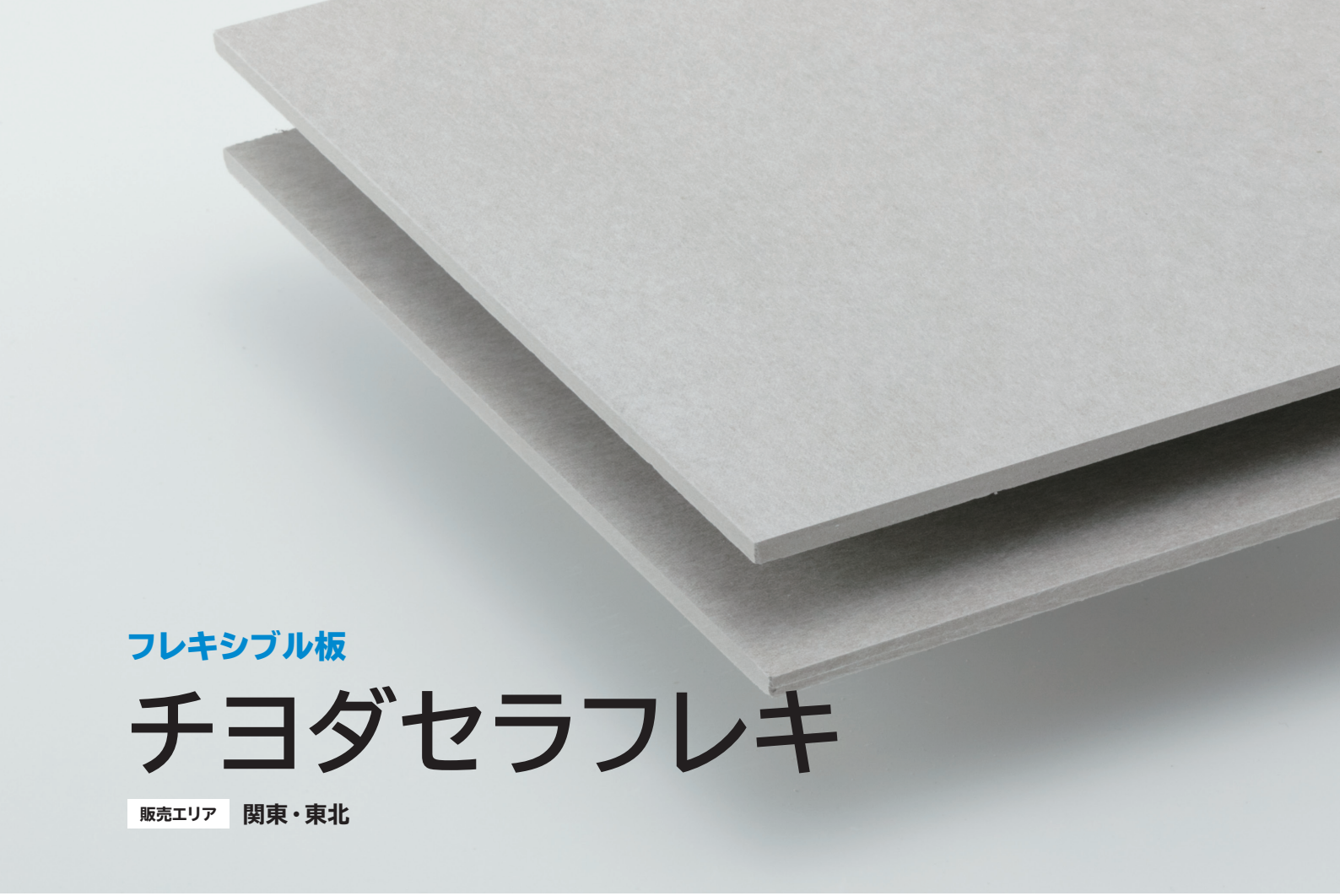
仕　様

厚さ（mm）	4	5	6	8	10	12	15
かさ密度（g/cm³）	0.8 ±0.1						
曲げ強さ（N/mm²）	10.0以上						
吸水による長さ変化率（%）	0.15以下						
防火材料	不燃材料 NM-3522						
JIS	規格外	JIS A 5430					規格外

チヨダセラボードの寸法

厚さ（mm）	4※	5	6	8	10	12	15※
幅（mm）×長さ（mm）	910×1,820						
標準質量（kg/m²） かさ密度0.8として計算	3.8	4.8	5.8	7.7	9.6	11.5	14.4

※ 厚さ4mm、15mm品に関しては受注生産品となりますので各支店・営業所にお問い合わせください。
910×1,820以外の寸法についてはご相談ください。（厚さにより、910×910、910×2,420、1,000×2,000、1,210×2,420があります）　910×1,820以外の寸法については防火材料認定番号が異なる場合がございますので各支店・営業所にお問い合わせください。　標準質量は製品含水率を考慮した参考値です。
※ 比重は0.8です。



フレキシブル板

チヨダセラフレキ

販売エリア　関東・東北

チヨダセラフレキは、高圧プレス機による圧縮成型で強度と弾力性をもたせたフレキシブル板です。
耐衝撃性、耐候性に優れていますので無塗装で外装材としても使用できます。
また、国土交通大臣から不燃材料としても認可されていますので、内外壁等に使用することができます。

特　徴	・セメントと繊維を主原料としたフレキシブル板です。 ・高圧プレス機にて圧縮成型していますので強度と弾力性があります。 ・耐候性・耐衝撃性に優れており、外装材として使用できます。 ・国土交通大臣認定の不燃材料です。
用　途	一般建築物、特に病院、学校、官公庁建物の内外装に適しています。

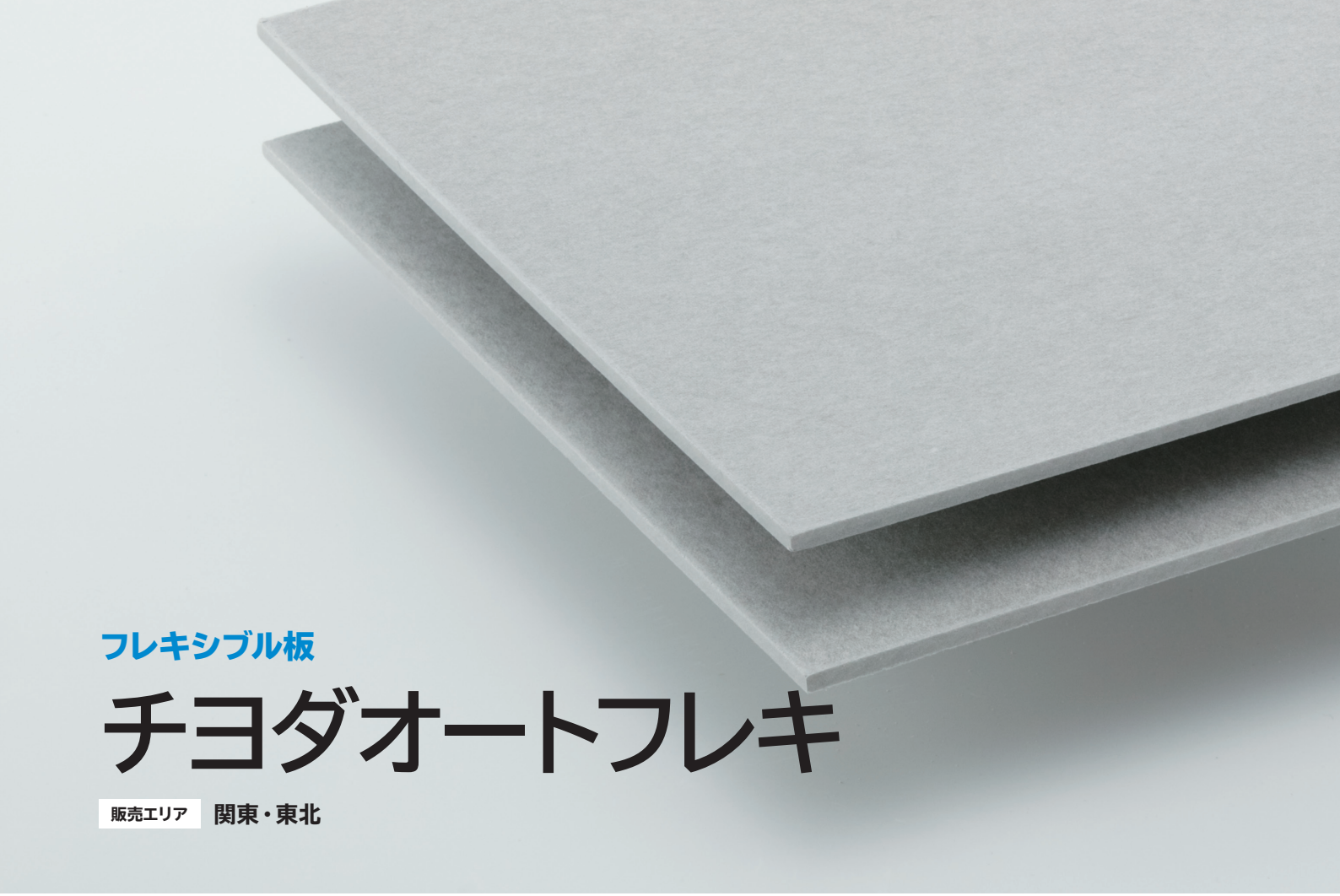
仕　様

厚さ（mm）	4	5	6
かさ密度（g/cm³）	約1.6		
曲げ強さ（N/mm²）	28.0以上		
吸水率（%）	24以下		
吸水による長さ変化率（%）	0.20以下		
防火材料	不燃材料 NM-2694		
JIS	JIS A5430		

チヨダセラフレキの寸法

厚さ（mm）	4	5	6
幅（mm）×長さ（mm）	910×1,820		
標準質量（kg/m²）	7.5	9.4	11.2

※ 上記以外のものについてはご相談ください。
　標準質量は製品含水率を考慮した参考値です。



フレキシブル板

チヨダオートフレキ

販売エリア　関東・東北

チヨダオートフレキは、オートクレーブ養生を施したフレキシブル板です。オートクレーブ養生とは、高温高圧による蒸気養生で寸法安定性など品質特性を向上させるための処理方法です。
寸法安定性に優れ、内装材、軒天として使用することができます。

特　徴

・オートクレーブ養生を施したフレキシブル板です。
・寸法安定性に優れています。
・国土交通大臣認定の不燃材料です。

用　途

一般建築物の内装や内装仕上げ材、直接雨掛かりしない軒裏や、化粧板用の基材に適しています。

仕　様

厚さ（mm）	3	4	5	6
かさ密度（g/cm^3）	約1.5			
曲げ強さ（N/mm^2）	25.0以上			
吸水率（%）	28以下			
吸水による長さ変化率（%）	0.13以下			
防火材料	不燃材料 NM-8576			
JIS	規格外			

チヨダオートフレキの寸法

厚さ（mm）	3	4※	5※	6※
幅（mm）×長さ（mm）	910×1,820	910x1,820 1,000×2,000 910×2,420 1,210×2,420		
標準質量（kg/m^2）	5.3	7.1	8.9	10.7

※ 厚さ4mm、5mm、6mm品に関しては受注生産品となりますので、各支店・営業所にお問い合わせください。
※ 標準質量は製品含水率を考慮した参考値です。

加工品

チヨダカラーケイカル板

販売エリア　関東・東北

チヨダカラーフレキ

販売エリア　関東・東北

チヨダセラボード、チヨダオートフレキにUVコート・仕上塗装処理をした不燃化粧材です。
現場塗装を省けますので工期短縮に貢献します。
表面硬度に優れ、汚れを拭き取っても傷が付きにくいので洗面所、キッチン等の仕上げ面材に使用することができます。

特　徴

- けい酸カルシウム板・フレキシブル板にUVコート・仕上塗装処理を行った不燃化粧ボードです。
- 耐薬品性に優れたウレタン樹脂系の仕上げを使用しています。
- 下塗りにUVコートを施し、サンディングを行っておりますので平滑性に優れています。
- 表面硬度に優れ、汚れを拭き取っても傷が付きにくく、清潔さを維持できます。

用　途

トイレ、洗面所、キッチン、給湯室等の仕上げ面材に適しています。

仕　様

チヨダカラーケイカル板

厚さ（mm）	6				
かさ密度（g/cm³）	約0.8				
幅（mm）×長さ（mm）	910×1,820 ／ 910×2,420				
色	ホワイト（WHT）	白練（SRN）	胡桃（KRM）	麻色※（ASA）	わかば※（WKB）
防火材料	不燃材料 NM-3352				

化粧面：1C面取り／裏面：シーラー処理　　※は受注生産品になります。

チヨダカラーフレキ※

厚さ（mm）	4				
かさ密度（g/cm³）	約1.6				
幅（mm）×長さ（mm）	910×1,820 ／ 910×2,420				
色	ホワイト（WHT）	白練（SRN）	胡桃（KRM）	麻色（ASA）	わかば（WKB）
防火材料	不燃材料 NM-8577				

裏面：シーラー処理　　※ チヨダカラーフレキはすべて受注生産品になります。

色見本

ホワイト（WHT）　白練（しろねり）（SRN）　胡桃（くるみ）（KRM）　麻色（ASA）　わかば（WKB）

※ 印刷の都合上、実際の商品と色が多少異なりますのでご了承願います。
販売エリアに関しては各支店・営業所までお問い合わせください。

加工品

チヨダセラボード有孔板

販売エリア　関東・東北

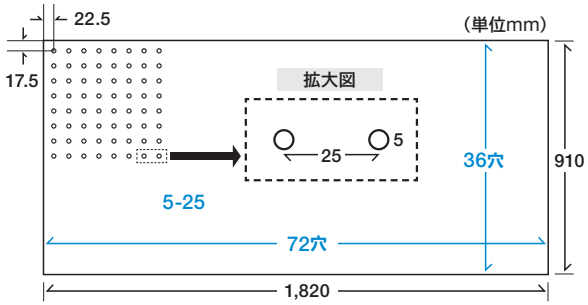
チヨダセラフレキ有孔板

販売エリア　関東・東北

有孔板は、チヨダセラボード、チヨダセラフレキにパンチングによる丸孔をあけたものです。
軒天井の換気等に使用することができます。

特　徴	けい酸カルシウム板、フレキシブル板に孔あけ加工を施しました。
用　途	一般住宅の軒天換気として適しています。

開口率



5φ25ピッチの開口率

$$\frac{\text{開口面積}}{\text{全面積}} = \frac{(2.5)^2 \times 3.14 \times 36 \times 72}{\text{全面積}} \times 100$$

$$= \frac{50868}{1656200} \times 100$$

開口率 =3.07%

額縁を無視した簡便な開孔率の求め方	$78.5 \times \frac{A \times A}{B \times B}$	A：有孔φ B：有孔ピッチ

仕　様

チヨダセラボード有孔板

厚さ（mm）	5	6※	8※	10※	12※
ピッチ（mm）	25				
開口率（%）参考	3.07				
幅（mm）	910				
長さ（mm）	1,820				
防火材料	不燃材料NM-5055 （チヨダセラボード+不燃紙）				
	不燃材料NM-5056 （チヨダセラボード+裏打材）				

※ その他の寸法に関しましては各支店・営業所にお問い合わせください。その他の寸法、孔径、ピッチに関しましては、各支店・営業所にお問い合わせください。裏打材とは、告示第1400号に例示された不燃材料です。

※ 厚さ6mm、8mm、10mm、12mm品に関しては受注生産品となりますので、各支店・営業所にお問い合わせください。

チヨダセラフレキ有孔板※

厚さ（mm）	4	5	6
ピッチ（mm）	25		
開口率（%）参考	3.07		
幅（mm）	910		
長さ（mm）	1,820		
防火材料	なし		

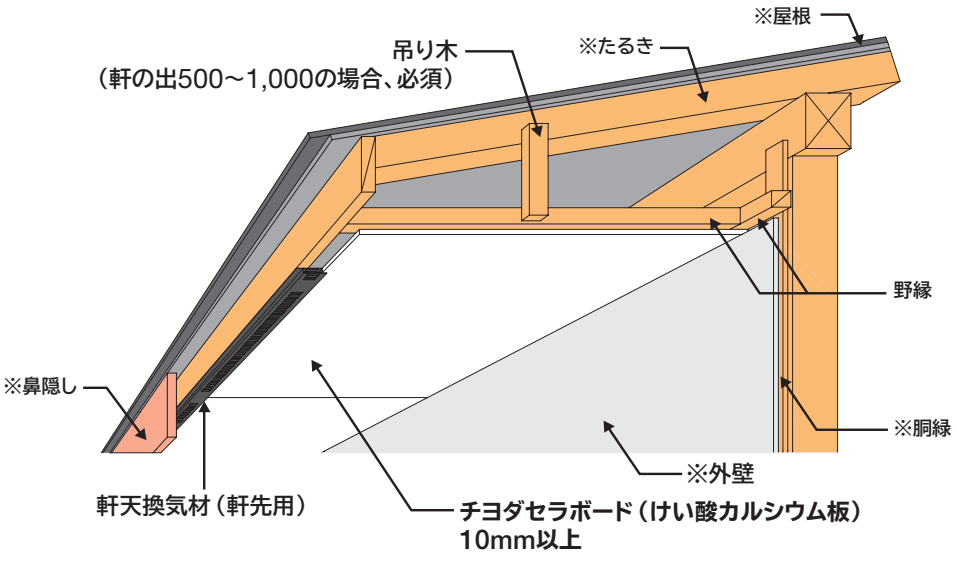
※ チヨダセラフレキ有孔板はすべて受注生産品になります。

チヨダ軒裏準耐火システム（軒裏30分）

特徴

- けい酸カルシウム板と軒天換気材を使用した軒裏準耐火30分構造です。
- けい酸カルシウム板は厚さ10mmから使用できます。
- 軒の出は100mm～1,000mmまで対応可能。（軒の出500mm～1,000mmは吊り木が必要となります。）
- 勾配軒、水平軒のどちらにも使用頂けます。
- 軒先換気、壁際換気のどちらにも対応しております。
- 省令準耐火仕様に対応しております。

軒裏準耐火30分構造に適合　認定番号：QF030RS-0192



※ 認定対象外

軒天材

チヨダセラボード（けい酸カルシウム板）

規格	JIS A 5430
材質	0.8 けい酸カルシウム板
厚さ	10mm 以上
不燃番号	NM-3522

軒天換気材（城東テクノ（株）製）

軒天換気材（軒先用）

品番	FV-N12F-L27- □□
色型番※	WT、SV、AG、CB、BK
長さ	2,730mm
材質	ガルバリウム鋼板（厚さ：0.35mm）
梱包	6本／ケース
付属品	化粧ビス66本／ケース

軒天換気材（壁際用）

品番	FV-N1218KF-L27- □□ FV-N1226KF-L27- □□
色型番※	WT、SV、AG、CB、BK
長さ	2,730mm
材質	ガルバリウム鋼板（厚さ：0.35mm）
梱包	6本／ケース

適応軒天勾配

品番	外装材厚	軒天勾配
FV-N1218KF	14mm 16mm	水平軒天のみ
FV-N1226KF	14mm 16mm	5寸勾配まで 4寸勾配まで

※ 色は、ホワイト（WT）・シルバー（SV）・アーバングレー（AG）・シックブラウン（CB）・ブラック（BK）になります。
□□には色型番が入ります。

軒天換気材役物（城東テクノ（株）製） 別売品

FV-N12F-L27-□□（軒先用）対応　城東テクノ（株）製

品名	品番	色型番※	材質	梱包
出隅	FV-N12FSD-□□	WT、SV、AG、CB、BK	ガルバリウム鋼板（厚さ：0.35mm）	2コ/ケース
入隅	FV-N12FSI-□□			
ジョイントカバー	FV-N12FJC-□□			6コ/ケース
エンドキャップ	FV-N12FEC-□□			左右2セット/ケース

FV-N1218KF-L27-□□（壁際用）対応

品名	品番	色型番※	材質	梱包
出隅	FV-N1218KFSD-□□	WT、SV、AG、CB、BK	ガルバリウム鋼板（厚さ：0.35mm）	2コ/ケース
入隅	FV-N1218KFSI-□□			
ジョイントカバー	FV-N1218KFJC-□□			6コ/ケース
エンドキャップ	FV-N1218KFEC-□□			左右2セット/ケース

FV-N1226KF-L27-□□（壁際用）対応

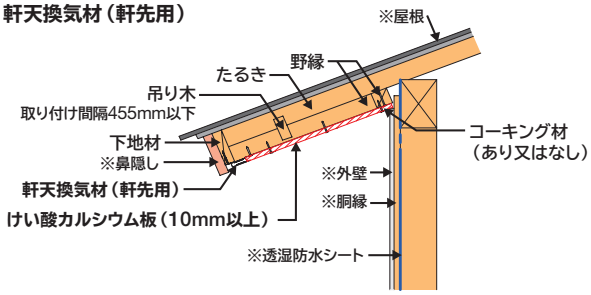
品名	品番	色型番※	材質	梱包
出隅	FV-N1226KFSD-□□	WT、SV、AG、CB、BK	ガルバリウム鋼板（厚さ：0.35mm）	2コ/ケース
入隅	FV-N1226KFSI-□□			
ジョイントカバー	FV-N1226KFJC-□□			6コ/ケース
エンドキャップ	FV-N1226KFEC-□□			左右2セット/ケース

※ 色は、ホワイト（WT）・シルバー（SV）・アーバングレー（AG）・シックブラウン（CB）・ブラック（BK）になります。□□には色型番が入ります。

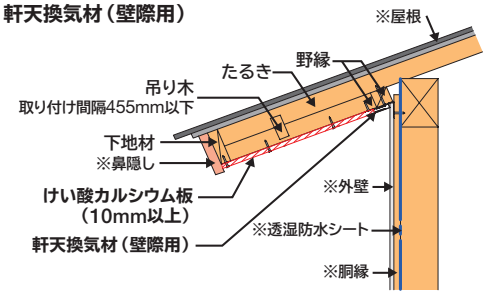
標準納まり図

勾配軒の場合

軒天換気材（軒先用）



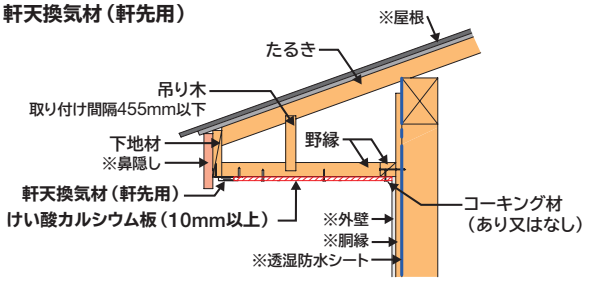
軒天換気材（壁際用）



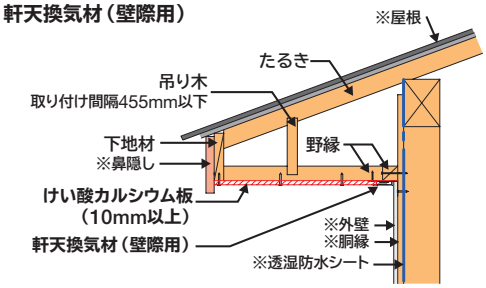
○軒の出500～1,000mmの場合　※認定対象外

水平軒の場合

軒天換気材（軒先用）



軒天換気材（壁際用）



○軒の出500～1,000mmの場合　※認定対象外

施工について

・軒天換気材は城東テクノ（株）製品を使用してください。
・実際の施工は施工説明書（軒天換気材と一緒に箱詰めされています）に従い、行ってください。
・軒天換気材は必ず全周に取り付けてください。
・換気材を部分的に使用される場合は、認定外となりますのでご注意ください。

標準施工方法

施工手順

1 加工	2 取り付け	3 目地仕上げ	4 表面仕上げ
● プレ加工 ● 現場加工	● くぎ打ち工法、ねじ留め工法、壁のみ接着剤併用ステープル工法 ● 開口部廻りの割り付け ● 取り付け下地間隔および留め付け金具間隔 ● 両面テープ・接着剤貼り	● 目すかし ● 突き付け ● シーリング仕上げ ● ジョイナー仕上げ	● 塗装仕上げ ● クロス仕上げ ● タイル仕上げ

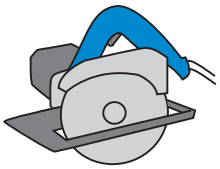
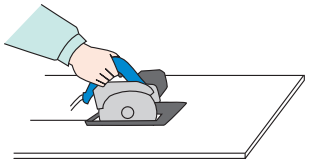
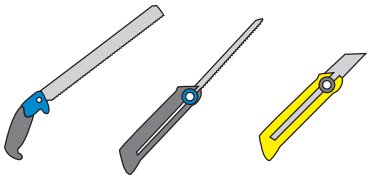
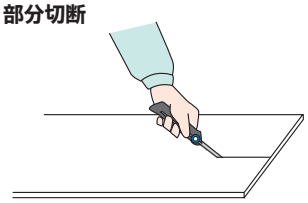
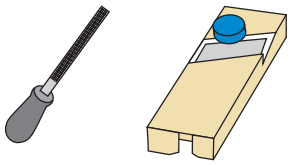
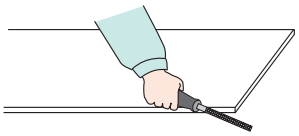
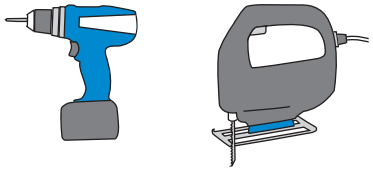
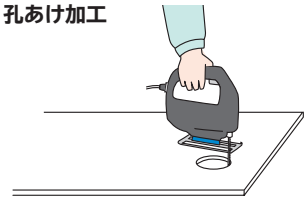
1 加工

● プレ加工（工場加工）

不燃ボードは設計仕様に基づいて工場で切断加工し、現場に搬入することもできます。

● 現場加工

不燃ボードは加工性に優れ、切断、孔あけが現場で容易にできます。

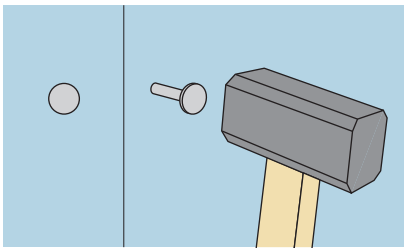
	工具	用途	注意事項
切断	電動鋸 	大量切断 	● 集じん装置付き丸ノコを使用してください。 ● 刃はチップソーまたは、ダイヤモンドソーを使用してください。
	スレート鋸、ボードカッター等 	部分切断 	● 部分切断や切欠き切断には、細かい調整ができるので、使用すると加工しやすい場合があります。
面取り	平ヤスリ、鋸目ヤスリ等 	面取り、小口処理 	● 切断した小口のバリを取り除いたり、糸面取り加工がボードカンナやヤスリ等で行えます。
孔あけ	ドリルまたはジグソー 	孔あけ加工 	● 刃先は一般鉄工用ドリル、ジグソーを使用してください。 ● 水道管、コンジットパイプ等が貫通する孔をあける場合は、ドリルで切り抜き縁に沿って連続的に孔をあけ、ハンマーで軽くたたいて打ち抜きます。また、孔あけ後、ヤスリ等で仕上げを行ってください。

2 取り付け

● くぎ打ち工法、ねじ留め工法、接着剤併用ステープル工法

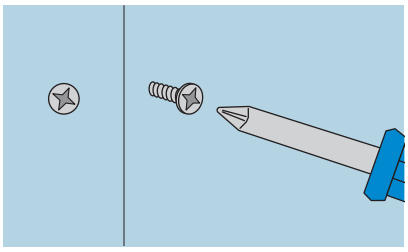
留め付け金具は、鉄骨下地の場合はタッピンねじ・ボルト等、木造下地の場合は木ねじ・ボードくぎ等を使用します。

木造下地
↓
くぎ打ち
ボードくぎ、木ねじ等



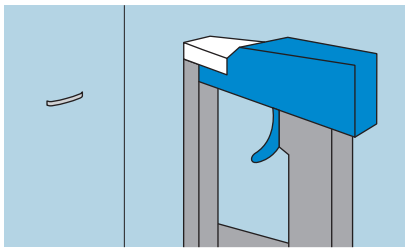
※ くぎはJIS A 5508（鉄丸くぎ）のメッキ処理したもの、ステンレスくぎ等を使用し、長さは板厚の約2.5～3倍程度のものを使用します。

鉄骨下地
↓
ねじ留め
タッピンねじ、ボルト等



※ ねじ留めは JIS B 1122 タッピンねじ、JIS B 1125 ドリリングタッピンねじのメッキ処理品またはステンレスを使用し、長さは板厚の2倍程度のものを使用します。
※ チヨダセラフレキをねじ留めする場合は、ナベ頭のビスを施工ください。

せっこうボード下地
↓
ステープル留め
ステープル



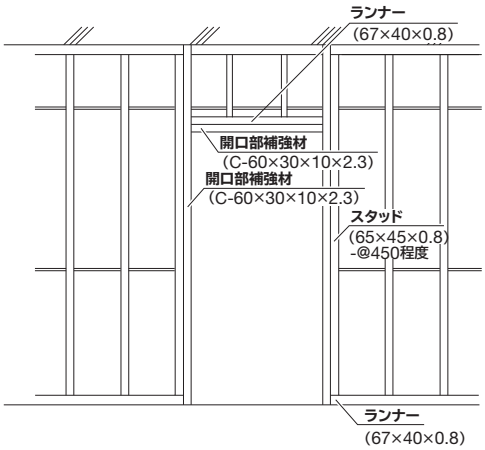
※ ステープル工法は、接着剤併用工法です。
※ ステープルは、防錆処理品を使用し、長さは板厚に応じたものを使用してください。
※ 下張り材は、せっこうボードを使用し、ステープル留めは、チヨダセラボードに使用してください。チヨダセラフレキ、チヨダオートフレキには、使用できません。
※ 原則として天井には使用できません。

※ 高温、多湿または著しく乾燥する部位など特殊条件下でのご使用（下張りを含む）の際は、事前にお問い合わせください。
※ チヨダセラフレキ、チヨダオートフレキには、留め付け時の割れを防ぐため、あらかじめ下孔を留め付け金具より0.5～1mm程度大きい孔をあけてください。
※ カラーケイカルの下地材にはせっこうボードを貼り、平滑性を担保してください。

● 開口部廻りの割り付け

開口補強下地

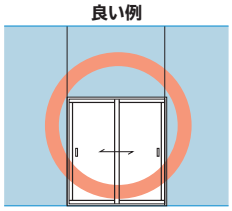
開口部の開閉による振動を極力抑えるため、開口補強下地は鋼製スタッドではなく、軽量鉄骨（C型チャンネル等）をご使用ください。



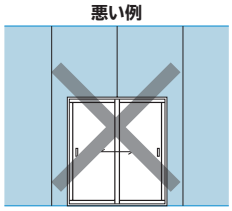
割り付け

開口部廻りの仕上げ材は、切り欠き部が弱点とならないよう、できるだけ開口幅で縁を切るように割り付けしてください。

良い例

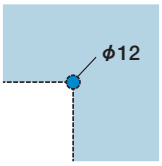


悪い例



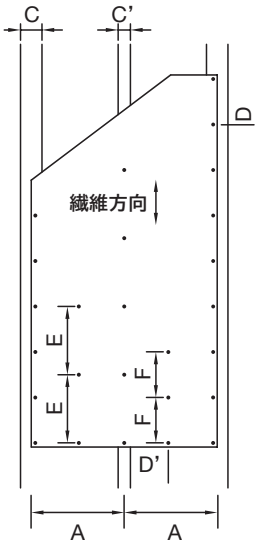
切断

開口部廻りの仕上げ材をやむを得ず開口に合わせて切り欠く場合は、切断前に切り欠き隅角部に予め電動ドリルでφ12程度の下孔を開けてください。

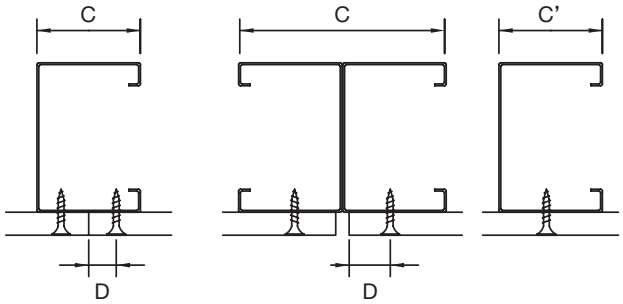


● 取付け下地間隔および留め付け金具間隔

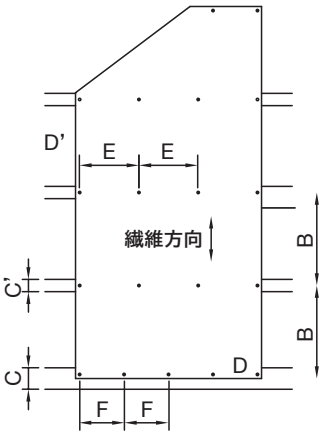
壁留付け図



突き付け　　目すかし



天井留付け図



外壁

単位:mm

		チヨダセラフレキ
厚さ		6
下地間隔	A	455以下
	B	606以下
下地見付け幅	C	90以上
	C'	45以上
留め付け金具間隔	D	25以上
	D'	25以上
	E	303以下
	F	303以下

一般内壁

単位:mm

		チヨダセラボード	チヨダオートフレキ	チヨダセラフレキ
厚さ		6／8／10／12	5／6	5／6
下地間隔	A	455以下	15以上	455以下
	B	455以下	606以下	606以下
下地見付け幅	C	45以上	45以上	45以上
	C'	45以下	45以上	45以上
留め付け金具間隔	D	15以上	15以上	15以上
	D'	25~35	25~35	25以上
	E	303以下	303以下	303以下
	F	303以下	303以下	303以下

※ 目すかし工法とする場合、Cは60以上とします。

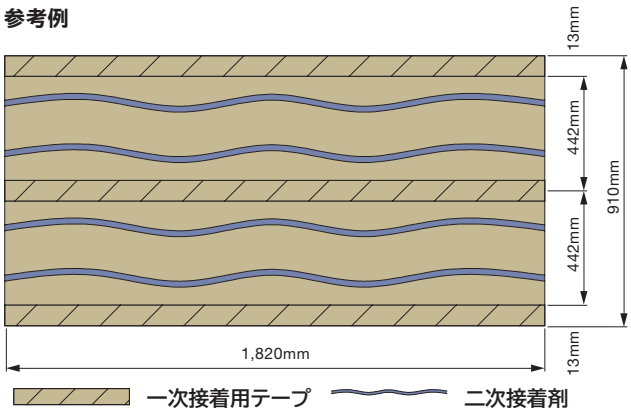
天井

単位:mm

		チヨダセラボード	チヨダオートフレキ
厚さ		5／6／8	4／5／6
下地間隔	A	—	—
	B	303以下	227.5以下
下地見付け幅	C	50以上	50以上
	C'	25以下	25以上
留め付け金具間隔	D	15以上	15以上
	D'	25~30	25以上
	E	303以下	303以下
	F	227.5以下	227.5以下

● 両面テープ・接着剤貼り

参考例



仕上材1枚あたりの使用量

（　）内は㎡当り

一次接着テープ 442mmピッチ	5.4m（3.3m）
二次接着剤 270mmピッチ 8φビード状塗布	カートリッジ0.8本 （0.5本）

※ チヨダセラフレキは両面テープ、接着貼りをしないでください。
※ 外装部分の接着張りは、避けてください。

使用例

	例1 コニシ	例2 セメダイン
接着テープ	ボンドTMテープR1	ボードテープ310
接着剤	ボンドMPX-1	ボードロックSF

※ 施工に当たっては接着テープ、接着剤の施工仕様に従ってください。

3 目地仕上げ

● 目すかし／突き付け／シーリング仕上げ／ジョイナー仕上げ

部位	外壁	一般内壁		天井	
基材	チヨダセラフレキ	チヨダセラボード チヨダオートフレキ	チヨダセラフレキ	チヨダセラボード チヨダオートフレキ	チヨダセラフレキ
目すかし※1		目すかし	目すかし	目すかし	目すかし
突き付け		突き付け又は、面取り突き付け ※チヨダオートフレキは面取り加工対応不可		突き付け又は、面取り突き付け ※チヨダオートフレキは面取り加工対応不可	
シーリング仕上げ※2	シーリング	シーリング	シーリング	シーリング	シーリング
ジョイナー仕上げ	よこ目地 折曲げ水切りジョイナー	H型ジョイナー	H型ジョイナー	H型ジョイナー	H型ジョイナー
	たて目地 折曲H型ジョイナー	化粧ジョイナー	化粧ジョイナー	化粧ジョイナー	化粧ジョイナー

※1 目すかし目地の場合に、下地が無い継手部には、敷目地ジョイナーを使用してください。　※2 シーリング目地の場合は、目地底に敷目地ジョイナーを使用してください。
※ チヨダセラフレキの突き付け目地は避けてください。　※ 目地は必ず下地材の上にくるようにしてください。
※ フレキシブル板を天井施工する際、鉄丸くぎ・木ねじ（木造天井下地の場合）、丸頭のタッピンねじ（鋼製天井下地の場合）で留め付けてください。

4 表面仕上げ

● 塗装仕上げ

施工手順

下地処理

塗装仕上げの場合、塗膜の付着性を確保するため、
あらかじめ下地処理（シーラー塗布）を行います。

フレキシブル板に仕上げを施す場合は、アルカリ止め、表面硬化処理など仕上材に合った下地処理が必要です。

↓

塗装

チヨダセラフレキ、チヨダオートフレキ、チヨダセラボードはアルカリ性ですので、
耐アルカリ性の塗料を使用してください。

塗装は、内・外装に合わせて使い分けてください。

内装の場合

- 内部用合成樹脂系エマルション塗料
- 厨房などの水のかかりやすい場所には、アクリルエマルション樹脂系塗料、外部合成樹脂系エマルション塗料
- エマルション系塗料
  アクリルエマルション樹脂系、酢酸ビニル樹脂系、エポキシ樹脂系、ウレタン樹脂系、シリコーン樹脂系
- その他、京壁風砂仕上げ

クリア塗装使用例

- ピュアコートFクリアー<ピアレックス・テクノロジーズ>

外装の場合

- 外部用合成樹脂系エマルション塗料
- 溶剤系塗料
  ウレタン樹脂系、アクリル樹脂系、アクリルウレタン樹脂系、アクリルシリコン樹脂系、エポキシ樹脂系、塩化ビニル樹脂系、フッ素樹脂系
- 外部用砂壁状塗料

※ 各種塗料は、それぞれ特性がありますので、塗装仕様に従ってください。
※ けいカル板の仕上げ塗装は、出来るだけローラーや刷毛塗りをおすすめします。スプレー塗装をすると、毛羽立ちを起こすことがあります。
※ 外装の場合は、仕上げ材としてチヨダセラフレキ以外のボードを使用することが出来ません。
※ 建築物の目的や立地条件、耐久性等によって適切な塗装系を選択する必要がありますので、塗料メーカーに塗装仕様をご相談ください。

● クロス仕上げ

施工手順

下地処理

チヨダセラボード（けい酸カルシウム板）の場合、貼り仕上げ材の付着性を確保するため、
あらかじめ下地処理（シーラー塗布）を行います。

フレキシブル板に仕上げを施す場合は、アルカリ止め、表面硬化処理など仕上材に合った下地処理が必要です。

↓

貼り仕上げ

チヨダセラフレキ、チヨダオートフレキはアルカリ性ですので、
耐アルカリ性の接着剤を使用してください。

耐アルカリ性接着剤

- 壁紙 ―――― 煮糊系
- クロス ―――― 酢酸ビニル樹脂系
- ビニルシート ―――― ゴムラテックス（SBR）系
- デコラ・メラミン ―――― ネオプレン系

※ 仕上げ材とボードの種類との組み合わせによっては、目地部分に沿って仕上げ材が切れる場合があります。
材料の選択には、十分配慮してください。

製品の取り扱いに関するお願い

🚫 禁止事項は施工品質の著しい悪化につながる可能性のあるもの、不慮の事故につながる項目です。
❗ 注意事項は施工品質の悪化につながる可能性のあるもの、健康を損なう恐れがある項目です。

設計・材料使用上の留意事項

- 🚫 カタログ記載以外の用途には使用しないでください。
- 🚫 浴室やサウナルームなど湿度の高い環境への使用はしないでください。
- 🚫 チヨダセラボードは外装材に使用しないでください。
- 🚫 軒天として使用する場合は、板に水が入らないよう塗装、シーリング処理等を施してください。
- 🚫 寒冷地では軒天としてチヨダセラボードを外部使用しないでください。
- 🚫 せっこうボード直張り工法（CAボンド工法）は、施工後に剥離や反りが生じる恐れがあるので使用しないでください。
- ❗ ドア等開口部へ使用する場合は、クラック発生の恐れがありますので、製品に切り欠きを入れないように割付をしてください。
- ❗ 高温や特殊な条件下での使用については、事前にお問い合わせください。
- ❗ 製造ロットにより色調が異なる場合があります。
- ❗ タイル下地としての使用は、目地切れや剥離等の不具合が生じる恐れがありますので、事前にお問い合わせください。
- ❗ 両面使用の場合、色調、表面状態が表裏面で異なります。
- ❗ 斜光及び外光によっては、表面に陰影が見える場合があります。
- ❗ 外部の軒天井に使用する場合は、風圧計算を行い適切な下地間隔や材料厚さを選定してください。
- ❗ 室内側が高湿度になる場合は、内部結露が生じることがありますので、十分換気してください。
- ❗ 地震などによる建物の変形で製品にクラックが生ずる場合があるので、伸縮目地を設けるなどの処理を施してください。

運搬・保管上の留意事項

- 🚫 保管は屋内とし、直射日光、水に濡れる場所、湿気の多い場所には保管しないでください。
- ❗ 製品の上に物を置いたり乗ったりしないでください。
- ❗ 輸送時の損傷を防ぐためロープを掛け、角には必ず当て板を使用してください。
- ❗ 傷・破損防止のため、荷扱いの際は製品を引きずったり、衝撃を与えないようにしてください。
- ❗ 屋内の固い平らなところに水平に置き、地面に直置きせずパレット積み又はりん木を使用してください。
- ❗ 保管は安全のために、積み重ねの高さを1メートル以下としてください。
- ❗ 立てかけ保管は、製品の変形の原因になりますので避けてください。

廃材処理の留意事項

- ❗ 廃棄する場合は、廃棄物の処理及び清掃に関する法律（以下廃棄物処理法と記載）に準じて処分してください。
- ❗ 廃棄物処理法における廃棄物の排出事業者は元請様となります。
- ❗ 詳細は自治体により異なりますので事前に確認してください。

施工上の留意事項

- 🚫 材料自体にねじ等の保持力がありませんので、設備機器等の直留めはできません。物を取付ける場合は必ず下地材のある場所にねじ等で留付けてください。
- ❗ カタログ、技術資料等の施工要領に従って、正しく施工してください。
- ❗ 建物構造の動きや地震などによる躯体の力が製品に伝わらないように、伸縮目地を設けるなどの処理を施してください。
- ❗ 天井施工の場合、製品の繊維方向（製品裏面の矢印方向）と下地の方向は直交させてください。
- ❗ 製品の目地は下地の上にくるように割り付けてください。
- ❗ 下地は不陸のないよう、平滑に仕上げてください。
- ❗ 『ねじ抜け』、『保持力不足』、『亀裂』等の原因となりますので、ねじは必要以上に強く締めすぎないでください。
- ❗ 製品表面に物が当たったり擦ったりすると、『キズ』、『テカリ』等を生じることがありますので、取り扱いにご注意ください。
- ❗ 製品を持ち運びするときは垂直に立て、水平に持たないでください。
- ❗ 間仕切壁の場合、上下ランナーにはねじ留めしないでください。
- ❗ 製品の性質上、塗装時に毛羽立ちが目立つ場合がありますので、必要に応じて下地処理をしてください。
- ❗ 仕上げ塗装はできるだけローラーや刷毛塗りをおすすめします。吹付け塗装仕上げは毛羽立ちを助長させる可能性があります。
- ❗ チヨダセラフレキ施工時は、ワンタッチビスの使用は避け、板に予めねじの径より若干大きめの下孔をあけ取付けてください。

安全衛生上の留意事項

- 🚫 製品を天井、軒天井、野地板等に使用した場合は、その上に乗らないでください。
- ❗ 作業に際しては、『労働安全衛生法』等に従って安全対策を行ってください。
- ❗ 電動工具を使用して切断、加工する場合は、『粉塵障害予防規則』等に従い、必ず集塵装置及び防塵マスク、防塵メガネ等を使用してください。
- ❗ 製品取り扱い上の注意事項は、安全データシート（SDS）を参照してください。
- ❗ けい酸カルシウム板とフレキシブル板は、ホルムアルデヒド発散建築材料ではありません。告示対象外の建材ですので、ホルムアルデヒド発散等級表示（星マーク）はありません。

安全対策

- ❗ 必要に応じて呼吸用保護具や換気装置を使用し、粉じんを吸入しないよう対策をしてください。
- ❗ 取り扱い後はよく手を洗ってください。
- ❗ 取り扱い作業場所で飲食または喫煙をしないでください。
- ❗ 適切な保護手袋、保護衣、保護めがねを着用すること。

応急措置

- ❗ 皮膚に付着した場合、多量の水と石鹸で洗い、汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯してください。
- ❗ 眼に入った場合、水で数分間注意深く洗ってください。次に、コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外し、その後も洗浄を続けてください。
- ❗ 眼に入った場合、直ちに医師に連絡してください。
- ❗ 皮膚に付着し、皮膚刺激が生じた場合、医師の診断、手当てを受けてください。ばく露またはばく露の懸念がある場合、医師に連絡してください。

けい酸カルシウム板
フレキシブル板

チヨダウーテ株式会社

札幌支店	〒003-0027　北海道札幌市白石区本通14丁目北5番30号 TEL (011) 865-7100 ／ FAX (011) 865-7105
東京支社	〒111-8520　東京都台東区寿3丁目14番11号 蔵前チヨダビル6階 TEL (03) 6635-1650 ／ FAX (03) 5828-2860
中部支店	〒510-8570　三重県三重郡川越町高松928番地 TEL (059) 365-5211 ／ FAX (059) 364-5219
大阪支店	〒550-0015　大阪府大阪市西区南堀江1丁目1番14号 四ツ橋中埜ビル6階 TEL (06) 6541-7735 ／ FAX (06) 6541-8060
福岡支店	〒811-2321　福岡県糟屋郡粕屋町内橋西3丁目6番1号 TEL (092) 931-7373 ／ FAX (092) 931-7371

製造元 チヨダセラ株式会社

本社	〒259-1141　神奈川県伊勢原市上粕屋760番地 TEL (0463) 93-8880 ／ FAX (0463) 95-2277

多くのお問い合わせをいただいており、電話がつながらない場合がございます。
ホームページのフォームからも問い合わせいただけます。

認定書やカタログ一式は、
ホームページからダウンロードできます